

藤原久仁子(ふじわら・くにこ)特任研究員:2008年2月1日着任

1. 論文・著書

「オーセンティシティの多様化論再考:秋田のカトリック巡礼地『聖体奉仕会』を事例に」
『コンフリクトの人文』第1号(大阪大学出版会、2009年3月):135-161頁(査読有)
「巡礼と場所」(辞書項目)日本文化人類学会編『文化人類学事典』丸善(2009年1月)

2. 学会・シンポジウム発表

「忠実なカトリック教徒」の/という選択」
日本文化人類学会第42回研究大会(京都大学、2009年5月)
「再編される悪魔学:マルタにおける邪視信仰をめぐって」
桜美林大学公開シンポジウム<キリスト教と人類学:多様な文化との関わりから>
(桜美林大学、2009年1月)
「ライフデザインと福祉の人類学について」国際研究フォーラム<ライフデザインと福祉
(Well-being)の人類学:開かれたケア・交流空間の創出>(立命館大学、2009年3月)

3. GCOE 内の研究プロジェクト活動

「地中海地域におけるトランスナショナリティに関する人文的研究」
研究プロジェクト代表者、計4回の研究会を主催
第15回「コンフリクトの人文」公開セミナー研究報告
「日常的コンフリクトとしてのセクシャリティ:『善きカトリック教徒』の秘蹟体験を中心に」
(大阪大学、2008年7月)

4. 2009年度に発表が決定済みの研究業績

「巡礼地はどこにあるか:サイバーグレース時代における聖の場所性をめぐって」
『宗教と社会』宗教と社会学会、第15号(2009年6月掲載決定)(査読有)
「番外編の外の『ファンダメンタリズム』:カトリック世界における名づけと名乗りと生き方の
ポリティクス」、石井他編『宗教の人類学』(春秋社、2009年)
「変奏される伝説、転置するフェティッシュ:ゴゾ島南西部にある歴史民俗博物館の井戸を
めぐって」、田中雅一編『越境するモノ:呪物・商品・蒐集品』(京都大学出版会、2009年)
「再編される悪魔学:マルタにおける邪視信仰をめぐって」
奥野克己他編『キリスト教と人類学』(桜美林大学国際学研究所、2009年)

5. 研究資金取得状況

科学研究費補助金(若手研究B)「南ヨーロッパにおけるエヴァンジェリカルとカトリック・ファン
ダメンタリズムの展開」(研究代表者、平成20年度~22年度)